

## 令和5年度 第3回飯田市国民健康保険運営協議会 会議録【概要】

- 1 期日 令和5年12月13日（水）
- 2 場所 飯田文化会館 1階 展示室1・2・3
- 3 委員出席者氏名（敬称略）
  - （1）被保険者代表  
南井美智代、宮澤隆光、小田切祐二
  - （2）保険医・保険薬剤師代表  
萩野下 丞、大鹿和完、中島和夫
  - （3）公益代表  
渡邊嘉蔵、木下 淳、宮内早希子
  - （4）被用者保険等保険者  
なし
- 4 事務局等出席者氏名  
市長 佐藤 健、健康福祉部長 林 みどり、保健課長 宮嶋栄次、  
保健課保健政策担当専門技査 福澤紀美江、保健課健康推進係特定健診担当 水谷 遼、  
保健課国保係長 吉沢浩亮、保健課国保係 清水 凜
- 5 会議内容
  - （1）開会
  - （2）会長あいさつ
  - （3）市長あいさつ
  - （4）会議録署名委員指名
  - （5）協議事項  
飯田市国民健康保険第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）（第4期特定健康診査等実施計画の策定について（諮問）  
<事務局より説明>  
資料に沿って説明  
<質疑・意見等>  
（委員）  
健康改善の現状が、すぐに読み取れる資料が無いか。また、昨年の取組に対して改善が図られたところがある資料が無いか。いろいろと数字が載っているが読み取ることが難しい。一覧で出ていると理解しやすいと思う。  
（事務局）  
健康改善がわかる図表は、ありません。医療費の推移に係る図表があり、一人当たり医療費は、平成30年度に対して令和4年度は伸びている状況です。飯田市国保は、慢性腎不全と脳梗塞・脳出血が同規模市町村と比べて医療費に占める割合が高くなっており、ここについ

て改善を図っていく必要があるということで課題を整理しております。保健指導によって生活改善が図られ、数値がよくなったという個別の事例はありますが、素案で見ることはできないところです。

(委員)

医療費の伸びについて、医療費の点数が伸びていれば当然に医療費が上がる。それを一緒にして上がっていると捉えるのはおかしいと思う。

(事務局)

点数の増減まで加味した総医療費の計算はできていませんが、全体を含めて適正化を図っていく計画になっています。

(委員)

同規模市町村との比較があるが、若い人が多い市町村や高齢者の多い市町村があり、当然に年齢構成で医療費が変わってくると思う。この比較は正しいのでしょうか。

(事務局)

今回、国、県、同規模市町村と飯田市を比較するように資料が提供されています。被保険者の人口構成や食生活など市町村によって特性があります。今回の同規模市町村は、市町村の特性は加味できなくて、人口5万人から10万人未満の約250市町村の平均値です。県、同規模市町村の両方と比べることも必要と認識しております。

(委員)

資料のわかりにくいところがある。次回の運営協議会を開催する時は、今回の資料を整理したうえで、事前に配布する対応をしてもらいたい。

(6) その他

CKD（慢性腎臓病）シールの活用について、委員から説明がありました。

(7) 閉会

## 6 会議資料

次第、第3回資料、諮問書（写し）